

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 7 号の  
規定による認定申請書

年 月 日

渋川市長 殿

申請者  
住所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

私は \_\_\_\_\_ が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っている  
(注 1)  
ことにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じており  
ますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 7 号の規定に基づき認定されるよう  
お願いします。

記

1 金融機関からの総借入金残高のうち、 \_\_\_\_\_ からの借入金残高の占める割合  
(注 1) \_\_\_\_\_ % (A / B)

A \_\_\_\_\_ 年 月 日の \_\_\_\_\_ からの借入金残高 \_\_\_\_\_ 円  
(注 1)

B \_\_\_\_\_ 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 \_\_\_\_\_ 円

2 \_\_\_\_\_ からの借入金残高の減少率 \_\_\_\_\_ % ((D - C) / D × 100)  
(注 1)

C \_\_\_\_\_ 年 月 日の \_\_\_\_\_ からの借入金残高 \_\_\_\_\_ 円  
(注 1)

D \_\_\_\_\_ 年 月 日 (C の前年同期を記入のこと) の \_\_\_\_\_ からの借  
入金残高 \_\_\_\_\_ 円  
(注 1)

3 金融機関からの総借入金残高の減少率 \_\_\_\_\_ % ((F - E) / F × 100)

E \_\_\_\_\_ 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 \_\_\_\_\_ 円

F \_\_\_\_\_ 年 月 日 (E の前年同期を記入のこと) の金融機関からの総借  
入金残高 \_\_\_\_\_ 円

(注 1) \_\_\_\_\_ には、経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関の  
名称を記入すること。

(注 2) 申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び \_\_\_\_\_ からの借入  
(注 1)

金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会  
に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

申請提出数・・・申請書は正本 2 通作成してください。

認 第 _____ 号 ( _____ 号)
申請のとおり相違ないことを認定します。
年 月 日
(認定者) _____ 印
(注)本認定書の有効期間： _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで